

令和6年度 自己評価のためのチェックシート

保育士は、毎日忙しい中で、自分自身が提供する保育サービス（保育内容）について、立ち止まり振り返る余裕がなかなか取れないのが現状です。
そこで、チェックリストを使い、短時間で効率よく保育の振り返りをし、自分が今まで見過ごしていたことに気づく機会、見直す機会としました。

0. 1. 2歳児保育 担当(7名) ○ ほぼできている × あまりできていない

NO	チェック項目	○	×
1	ひので保育園の保育方針を理解していますか	7	0
2	あなたの保育が、子どもの将来に基礎を培う大切な役割を担っていると認識していますか	7	0
3	個人情報保護に基づき、子どもやその過程についての情報をもらすことがないようにしていますか	7	0
4	0歳児から小学校までの一貫した発達の連続性を考慮して保育していますか	7	0
5	子ども一人ひとりの特性や発達の過程に応じ、発達の課題に即した援助を行うよう努めていますか	7	0
6	季節感や伝統行事などを取り入れたり、子どもの意欲を誘う環境構成を工夫したりしていますか	7	0
7	保育中も常にみられているという意識を持ち、私語を慎み、子どもの動きにすぐ対応出来ますか	7	0
8	日々の保育記録を子ども一人ひとりの発達理解に生かしていますか	7	0
9	一人ひとりの健康状態などを随時、職員相互で確認しあっていますか	7	0
10	複数担任の場合よく話合ってお互いの考えを十分に理解した上で指導計画を立てて保育を進めていますか	6	1
11	「できないやって」と甘えてくるときはその都度気持ちを受け止め一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助をしていますか	7	0
12	大勢の子どもを保育するときでも、あなたを独占したがるその子の気持ちも十分に満たすなど、子どもの背景に考慮しながら、個別対応の努力や工夫ができていますか	7	0
13	子どもと会話するときに、その子の目線に合わせて話をゆっくり聞いて話したい気持ちや伝わった喜びを共感していますか	6	1
14	子どもを外気に触れさせたり、適度の戸外遊びをさせたりして、健康増進を図るようにしていますか	7	0
15	給食時は子どもの咀嚼具合や飲み込み具合を確認しているか	7	0
16	アレルギー除去食・離乳食については間違いがないように確認しているか	7	0
17	着替え、おむつ交換時丁寧かつ優しい声掛けをしていますか	7	0

NO	チェック項目	○	×
18	体を適度に動かす遊びやリズムを伴ったふれあい遊びを十分に取り入れてますか	7	0
19	絵本を見せながら、その子の指さすものに応えたり、優しい言葉を添えたりして、あなた自らもそのやりとりを楽しむことができますか	7	0
20	寝かせる場合は仰向けにし睡眠中の姿勢、かけ布団、呼吸の確認（SIDS等の予防）をしていますか	7	0
21	一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調等を把握し、睡眠時間を柔軟に調整していますか	6	1
22	身体計測や内科健診等の結果から発育を把握しそれを保護者に伝え日常の保育に活かしていますか	7	0
23	保育室内外の安全点検を日々行っていますか	7	0
24	地震や火災時の非常災害時や不審者侵入時に何をしなければならぬか理解していますか	7	0
25	どの子どもにも平等に接しかつ優しい声掛けをしていますか	7	0
26	保護者にすすんで話しかけ、信頼関係を築けるよう心がけていますか	6	1
27	園長や主幹、先輩の指示がどういう意図でだされているかわからないとき質問や意見は言えますか	7	0
28	会議で質問や意見を発言し、自分の意見と違う結論が出ても気持ちよく協力し実行できますか	7	0
29	クラスの教材や備品を責任をもって管理し自ら進んで整えることができますか	7	0
30	その日の子ども一人ひとりの活動や姿を記録に留め一人ひとりの課題を見つけることができますか	7	0
31	自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つける機会を定期的にもっていますか	4	3
32	自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を感情的にならず謙虚に聞き振り返ることができますか	7	0

・自分の保育を振り返る機会を定期的にとり、一人ひとりにあった優しい声かけを心がけたい。また、クラス担内の連携も密にし同じ気持ちで保育する

・振り返りを定期的にしていなかったことに気が付いた。子どもの姿から見えた課題を1つ1つ解決できる様日頃から振り返りを行ったいきたい。

・子どもの目線になって話を聞く。特に忙しい時気を付ける

・保護者の気持ちを大切にしながら保護者支援をすすめ、自分の保育の見直しをする。絵本などの専門生を高める学びをしたい

・発達に応じグループ活動を多く取り入れたが全体活動になりがちであった。担当制のあり方を見直し積極的に取り入れたい。大きい声にならないよう意識する

・各クラスの保育や課題、クラス間の連携などに対して適切にアドバイスしていけるようにしたい

・保護者とのコミュニケーションを取り家庭での子どもの様子を把握していくと感じた。今後子どもの変化に目を向け情報交信頼関係づくりに努めたい

・一人ひとりを見守りスキンシップを図りながら優しく接するように心掛けてきた。引き付けるような話題手遊び絵本で工夫する様にしてきた。保育の振り返り仮題を見つけ、子どもたちが楽しく過ごせる様に笑顔でゆっくり落ち着いて行動したい。

(省略しております)

令和6年度 自己評価のためのチェックシート

保育士は、毎日忙しい中で、自分自身が提供する保育サービス（保育内容）について、立ち止まり振り返る余裕がなかなか取れないのが現状です。
そこで、チェックリストを使い、短時間で効率よく保育の振り返りをし、自分が今まで見過ごしていたことに気づく機会、見直す機会としました。

3. 4. 5 歳児保育 担当

6名

○ ほぼできている

× あまりできていない

NO	チェック項目	○	×
1	ひので保育園の保育方針を理解していますか	6	0
2	あなたの保育が、子どもの将来に基礎を培う大切な役割を担っていると認識していますか	6	0
3	個人情報保護に基づき、子どもやその過程についての情報をもらすことがないようにしていますか	6	0
4	0歳児から小学校までの一貫した発達の連続性を考慮して保育していますか	4	2
5	子ども一人ひとりの特性や発達の過程に応じ、発達の課題に即した援助を行うよう努めていますか	5	1
6	季節感や伝統行事などを取り入れたり、子どもの意欲を誘う環境構成を工夫したりしていますか	6	0
7	保育中も常にみられているという意識を持ち、私語を慎み、子どもの動きにすぐ対応出来ますか	5	1
8	日々の保育記録を子ども一人ひとりの発達理解に生かしていますか	5	1
9	こどもに文化や生活習慣、考え方が多様であることを知らせ尊重する心を育てるように配慮してますか	6	0
10	物事を強要するような言葉かけではなく子どもにわかりやすい温かな言葉使いで話をしていますか	4	2
11	「できないやって」と甘えてくるときはその都度気持ちを受け止め一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助をしていますか	6	0
12	子ども同士のかかわりの中で様々な社会的ルールとのかかわりを身につけることができるように配慮していますか	6	0
13	「おや何だろう?」「これで遊ぼう」と好奇心や興味を引き起こす教材や素材、場を用意する心配りをしていますか	4	2
14	保育者も一緒に楽しみながら自然物や動物への興味・関心を持つことを大切にしていますか	6	0
15	歌を歌ったり、リズムにのって体を動かしたりするとき、子どもと一緒に楽しむことができますか	6	0
16	子どもの体調の変化や以上に速やかに対応し職員間で共有していますか	6	0
17	偏食を直そうと無理に食べさせようとせず個々に合わせた量を配膳していますか	6	0

NO	チェック項目	○	×
18	保育室内外の安全点検を日々行っていますか	5	1
19	地震や火災時の非常災害時や不審者侵入時に何をしなければならないか理解していますか マニュアルを理解し意識していますか	6	0
20	地震や火災時の非常災害時や不審者侵入時に何をしなければならないか理解していますか	6	0
21	散歩や行事などで子どもたちが地域の人々と触れ合う機会を持ち、気持ちよく挨拶をかわしていますか	6	0
22	身体計測や内科健診等の結果から発育を把握しそれを保護者に伝え日常の保育に活かしていますか	6	0
23	どの子どもにも平等に接しかつ優しい声掛けをしていますか	6	0
24	保護者にすすんで話しかけ、信頼関係を築けるよう心がけていますか	5	1
25	園長や主幹、先輩の指示がどういう意図でだされているかわからないとき質問や意見は言えますか	6	0
26	会議で質問や意見を発言し、自分の意見と違う結論が出ても気持ちよく協力し実行できますか	6	0
27	クラスの教材や備品を責任をもって管理し自ら進んで整えることができますか	5	1
28	その日の子ども一人ひとりの活動や姿を記録に留め一人ひとりの課題を見つけることができますか	4	2
29	自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つける機会を定期的にもっていますか	4	2
30	自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を感情的にならず謙虚に聞き振り返ることができますか	5	1
・地震などのマニュアルを慌てない様に繰り返し見てシュミレーションしようと思った ・子どもの側で目線を落とし小さい声で伝える努力をする。「小さい声で」「子どもの目線で」「側にいく」を目標に保育する ・言葉遣いや目線を合わせて話すことなどできないことが多かったので意識して気をつけていきたい。また、声が大きくなってしまいますので子どもの側で優しく小さな声で話かけることを心掛けていきたい ・日頃から行うことに目を向けそれらを行っていききたい ・子ども達がわくわくするような保育（教材や素材）を毎回は準備できていなかったと思う。毎日が同じにならない工夫して保育を進めていきたい また、上司からの批評。意見は受け入れられるが謙虚に聞けるよう気を付けていきたい ・子ども達の人格を尊重し大切に向き合うことを意識して保育を行いました。しかし、頭では理解していても思わず声が大きくなり、今の声掛けは適切ではなかったかもしれないと反省することも多々ありました。これからは職員間で話し合い声掛け出来るようになると良いと思います。 ・保育内容は興味や楽しめるものを取り入れてきたが、これから経験したことないことを取り入れていきたいと思います。 ・朝のお集まり時にじゃんけんやしりとりなどを取り入れ簡単なルール遊びの基礎を作りをする。 （省略してます）			